

令和 4 年 12 月 23 日（金曜日）

美里町議会議会活性化
調査特別委員会会議録

（第 1 日目）

令和4年 美里町議会活性化調査特別委員会会議録（第1号）

令和4年12月23日（金曜日）

出席委員（11名）

委員長 村松秀雄君

副委員長 山岸三男君

委員 赤坂芳則君

吉田二郎君

伊藤牧世君

鈴木恵悦君

佐野善弘君

平吹俊雄君

柳田政喜君

藤田洋一君

前原吉宏君

欠席委員（1名）

櫻井功紀君

議長 鈴木宏通君

議会事務局職員出席者

議会事務局長

事務局次長兼議事調査係長

主 事

今野正祐君

齊藤美穂君

佐藤理子君

令和4年12月23日（金曜日） 午前9時30分 開議

第1 議会懇談会取りまとめについて

第2 令和4年議会懇談会の検証と次年度への提案について

本日の会議に付した事件

第1 議会懇談会取りまとめについて

第2 令和4年議会懇談会の検証と次年度への提案について

午前9時30分 開議

○委員長（村松秀雄君） おはようございます。

本日は、議会懇談会に係る特別委員会でございます。

昨今、またコロナウイルス、宮城県内も大分増えているようでございます。まだまだ収まりがつかないというところで、本当に注意なさっている方もほとんどの方でしょうけれども、自分がかかる、かからないにかかわらず、体、コロナ対策以外にも風邪もはやりますので、十分注意をしてください。

それでは、本日の会議を始めさせていただきます。

ただいまから議会活性化調査特別委員会を開きます。

令和4年議会懇談会結果（案）及び令和4年議会懇談会検証と次年度への提案（案）につきましては、既に皆様にお届けしたとおりでございます。

ただいまの出席委員11名ですので、本特別委員会は成立しています。

なお、8番櫻井功紀委員は、親族の御不幸により欠席するとの申出がありました。

これより本日の会議を開きます。

日程第1 議会懇談会取りまとめについて

○委員長（村松秀雄君） 日程第1、議会懇談会取りまとめについてを議題とします。

議会懇談会実施要綱では、議会懇談会での意見、要望、提言等について、各班で取りまとめたものを合同会議で調整、分類し、議会活性化調査特別委員会で整理し、確認することとしています。

昨年の議会懇談会からは、来場者アンケートを実施し、その分析を行うこととしています。班ごとに取りまとめたいただいたものを基にして、合同会議で作成した令和4年議会懇談会結果（案）をお手元に配付しているところです。

まず、案について合同会議座長から説明をいただきます。山岸三男座長、登壇願います。

〔山岸三男座長、登壇〕

○座長（山岸三男君） 議会懇談会合同会議座長の山岸三男でございます。

お手元の令和4年議会懇談会結果（案）について御説明いたします。

最初に、1ページをお開きください。

1、参加者状況ですが、議会が設定した10月11日及び12日の会場、時間、参加者数、担当班を記載した一覧であります。参加者は6会場合計で50人、1会場当たりの平均は8.3人であり

ました。今年は、要請による懇談会の開催がなかったことから、昨年より会場2つが減っております。また、参加者合計も昨年より24人少なく、1会場当たりの平均でも1人少ない結果となっております。2の実施班構成は、各班の名簿であります。3、質問、意見・要望事項件数ですが、議会懇談会で参加者から出された質問、意見・要望については、各班長から報告されたものを内容が同じようなものなどを整理し、議会関係55件、執行部に伝えるもの37件、合計92件に取りまとめをしたことを御了承願いたいと思います。

次に、2ページをお開きください。

3ページ以降にまとめました議会懇談会質問等一覧の記載事項の説明であります。

3ページをお開きください。

3ページから6ページまで、議会懇談会でいただいた質問、意見・要望を懇談会の会場で納めいただいたもの、あるいは常任委員会で検討すべきと思われるものなどを掲載しております。

3ページの整理番号1番から5ページの整理番号33番までは、総務、産業、建設常任委員会の研究テーマに関する部分であります。

5ページの整理番号34番から整理番号41番までは、教育、民生常任委員会の研究テーマに関する部分であります。

整理番号42番から6ページの整理番号55番までについては、常任委員会の研究テーマ以外に、議会に寄せられた質問、意見・要望であります。これらを今後の議員活動に共有化するものであります。

7ページから9ページについては、執行部に対応または検討いただく内容と判断し、整理したものであります。本日、特別委員会で御確認いただければ、早速執行部側に伝えて対処をお願いしたい部分であると考えております。

10ページをお開きください。

昨年から実施している来場者アンケートの集計結果を円グラフ化したものであります。来場者は50人中46人の方から御協力をいただきました。

11ページをお開きください。

11ページの上の部分は、懇談会の内容についていただいた回答の理由を自由記述いただいたものであります。内容についての回答は、10ページの左下の円グラフとなります。

11ページの下部分は、議会懇談会に対していただいた提言や意見をまとめた内容であります。

来場者アンケートの集計結果については、今後の懇談会開催に際しての参考としていきたい

と思います。

以上で、令和4年議会懇談会結果（案）についての説明を終わります。よろしくお願い申し上げます。

○委員長（村松秀雄君） これをもって、合同会議座長の説明を終わります。

これより、案について委員各位の御意見をいただきたいと思います。御意見ありませんか。

平吹委員。

○委員（平吹俊雄君） 5番平吹でございます。

ただいま説明、御苦労さまでございました。議会のほうの質問の一覧表はあるんですけども、これらのおおのの回答というのはどのようになっているのでしょうか。

○委員長（村松秀雄君） 山岸座長。

○座長（山岸三男君） 議会の回答というのは、議会のほうはほとんどが会場で納得していただいたもので、報告というのはないものとしてあるというまとめ方をしております。

以上でございます。

○委員長（村松秀雄君） よろしいですか。共有化を図るということで御認識されていると思いますけれども、いかがでしょうか。

平吹委員。

○委員（平吹俊雄君） それは分かりますけれども、そうしますと、会場内で例えば35番目の脳ドッグの対象年齢を上げてほしいということで、その場の中で内容的なものが質問者と一緒に納得したという御理解でよろしいんですか。

○委員長（村松秀雄君） 山岸座長。

○座長（山岸三男君） この35番の脳ドッグの対象年齢を上げてほしいという町民の方からの要望、そのことについては私もその会場におりましたし、そのときに本町の脳ドッグに関する概要の説明書を私読み上げて、説明をさせていただきました。それで一応、ただ本人がしっかり納得したかどうかは、そこまではちょっと把握はできませんでしたけれども、一定の理解をしていただいたものと受け止めました。

以上でございます。

○委員長（村松秀雄君） 平吹委員。

○委員（平吹俊雄君） なおさら、この部分については執行部とも関係があるので執行部のほうに入れてもよかったのかなと思った次第でございます。その辺は検討しなかったということですか。

○委員長（村松秀雄君） 山岸座長。

○座長（山岸三男君） 合同会議での取りまとめの中では、これは議会のほうに質問、意見ということだったので、執行部に対してのほうにはこの意見というのは、執行部のほうには入れませんでした。座談会でもそういう結論を出してございます。

以上です。

○委員長（村松秀雄君） ちょっと休憩します。

午前9時41分 休憩

午前9時46分 再開

○委員長（村松秀雄君） 再開いたします。

ただいまの出席委員11名でございますので、会議は成立しております。

それでは山岸座長、お願いします。

○座長（山岸三男君） ただいま、平吹委員からの35番の脳ドッグの対象年齢を上げてほしいという住民に対しての回答というか答えはしないのかという御質問でございましたけれども、これは例年どおり、今委員長がおっしゃったように、懇談会の実施要綱に基づいて、何年か前から住民に対しての議会に関しては回答はしないということをここ数年続けております。これ実施要綱に基づいた進め方でございます。それで、今委員長がおっしゃったように、この進め方についてはあくまでも実施要綱に基づいて実施しておりますので、それを変わるとなると実施要綱も変更しなくちゃならないということになりますので、今回は、去年と今年と同じように実施要綱に基づいて進めておりますので、それを変わるということは次年度のこれから提案もございますので、その辺でまたお話しいただければと回答したいと思います。

以上でございます。

○委員長（村松秀雄君） よろしいですか、平吹委員。（「はい」の声あり）

ほか、ございませんでしょうか。（「なし」の声あり）

御意見ないようでございますので、議会懇談会取りまとめについては令和4年議会懇談会結果（案）のとおりとしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（村松秀雄君） 御異議なしと認めます。よって、議会懇談会取りまとめについては、令和4年議会懇談会結果（案）のとおりとすることに決しました。

なお、執行部に対する項目につきましては、早速議長を通して伝達し、執行部での対応を求

めることにしたいと思います。また、この令和４年議会懇談会結果につきましては、後日、町の行政情報コーナー及びホームページで公表したいと思います。

日程第２ 令和４年議会懇談会の検証と次年度への提案について

○委員長（村松秀雄君） 日程第２、令和４年議会懇談会の検証と次年度への提案についてを議題とします。

議会懇談会実施要綱では、検証と次年度実施に向けた提案について合同会議で行うこととしており、合同会議で作成した令和４年議会懇談会検証と次年度への提案（案）をお手元に配付しているところでございます。

案について、合同会議座長から説明をいただきます。山岸三男座長、登壇願います。

〔山岸三男座長、登壇〕

○座長（山岸三男君） 議会懇談会合同会議座長の山岸三男でございます。

お手元の令和４年議会懇談会検証と次年度への提案（案）について御説明をいたします。

まず、経過については、令和４年12月16日に開催結果の確認及び検証、次年度への提案事項まとめを行っております。

次に、検証結果について申し上げます。

１、懇談会参加者総数は50人で、その内訳は男性37人、女性13人であります。１会場当たりの平均参加者数は8.3人であり、前年度と比較し1.0人減少いたしました。要請による懇談会の開催期間を５日間設定いたしましたが、今回の要請団体はありませんでした。

２、開催場所では、地区集会所のほうが１か所当たりの参加者が多い状況でありました。

３、常任委員会の研究テーマについては、建設的な意見や提案が多くあり、今後の常任委員会で研究を行う上で大変参考になったものと思っております。

４、アンケートの回収率は92％でありました。参加者の約98％が60代以上で、約72％が男性の参加者であり、依然として参加者の固定化と偏りが見られました。

５、初めて参加した人は46人中11人であり、広報みさと、議会だより、防災行政無線などの公共媒体により懇談会開催の情報を知った人が多かったと受け止めました。

６、懇談会の内容について、よかったという回答が昨年の約33％から50％と評価が上がっております。

７、昨年に引き続き懇談会に参加した約３分の２の人が、今後も参加したいと回答いたしております。

次に、次年度への提案を申し上げます。

検証の結果、参加者数の偏りはあるが、懇談会に今後も参加したいとの評価もあり、次年度は現在の実施要綱を踏襲したいと考えております。

なお、広報活動については、公共媒体のほかにＳＮＳの活用や各地区への働きかけなど、改善と工夫を加え行うこととしたいと考えました。

以上で、令和４年議会懇談会検証と次年度への提案（案）についての説明を終わります。どうぞよろしくお願いします。

○委員長（村松秀雄君） これをもって、合同会議座長の説明を終わります。

これより、案について委員各位の御意見をいただきたいと思います。御意見ありませんか。

鈴木委員。

○委員（鈴木恵悦君） 鈴木です。

検証結果ですけれども、合計で50人の参加ということなのですが、美里町の全人口から比べますとあまりにも少ないというふうに、数字的に言いますと0.2%、1%にも満たない状況と受け止めたんですが、やはりこの辺を、今後の次年度への提案ということにはなりますけれども、例えば他町村ではどういった方法でこういう議会と住民との意見交換やっているかということも調査、調べて情報等参考にできるものがあれば参考に、美里町でそれを参考にして、やはり参加者が多くて何ぼのものといえますか、町民の意見を吸い上げるということにつながると思いますので、その辺をよろしく検討していただきたいと思います。

○委員長（村松秀雄君） 山岸座長。

○座長（山岸三男君） ただいま鈴木委員の質疑に対しては大変そのとおりなんですけれども、実は分科会で今緊急というか調査やっている状況にございます。広報広聴という関係で他町村に行って、広報広聴の中で広聴という部分で、他町村ではやっぱり美里町と同じように議会懇談会をやっております。名称はいろいろ違うんですけれども、それらは今分科会でもそういう検討もしていますので、鈴木委員おっしゃるとおり今分科会でも検証中でございますので、来年度にはそれらも反映されるものと私は受け止めておりますので、その辺は一応御理解いただきたいと思います。（「休憩をお願いします」の声あり）

○委員長（村松秀雄君） 休憩します。

午前9時55分 休憩

午前9時58分 再開

○委員長（村松秀雄君） 再開します。

ただいまの出席委員11名でございますので、会議は成立しております。

山岸座長、答弁。

○座長（山岸三男君） 先ほどの鈴木委員の、参加者数の少なさに対しての次年度への提案の中に一応記載してございます。下から2行目の、なお、広報活動については公共媒体のほかにSNSの活用や各地区への働きかけなど改善と工夫を加え行いうという、次年度への提案にしております。この中身が鈴木委員がおっしゃったような、もう少し住民の参加者を増やすためにどうということかということで、この部分が参加者を増やすための改善と工夫を加えて行いうという内容になっております。

以上でございます。

○委員長（村松秀雄君） 鈴木委員。

○委員（鈴木恵悦君） そうですね。SNS、それから各地区への働きかけなどという文言が入っておりますけれども、これだけではなくて、例えば抜本的に会場が今5か所、6か所ですか、その辺が妥当なのか、あるいは1か所か2か所にまとめていいのか。それから呼び水というところあれなんですけれども、お茶を出すとか、いろんな別な面での工夫も必要じゃないかと私は思うんですが、ただ広報活動とかそういうことに限定しないで、全体的な町民の参加を促すような工夫なりをちょっと検討していただければなと思います。

以上です。

○委員長（村松秀雄君） 山岸座長。

○座長（山岸三男君） 鈴木委員のおっしゃるとおり、そういうことも含めて改善と工夫を加えて行いうということに、この文章に入れさせていただいております。

○委員長（村松秀雄君） 鈴木委員。

○委員（鈴木恵悦君） 分かりました。よろしくお願いいたします。

○委員長（村松秀雄君） ほか、御意見はありませんでしょうか。（「なし」の声あり）

意見がないようですので、令和4年議会懇談会の検証と次年度への提案については、案のとおりとしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（村松秀雄君） 御異議なしと認めます。よって、令和4年議会懇談会の検証と次年度への提案については、案のとおりとすることに決しました。

以上をもちまして、議会活性化調査特別委員会の本日の会議を終了します。

大変御苦労さまでございました。お疲れさまです。

午前10時01分 閉会

上記会議の経過は、事務局長今野正祐が調製したものであるが、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名いたします。

令和4年12月23日

委員長